

# 苅田町 70年の あゆみ

旧苅田町・小波瀬村・白川村の合併から70年目を迎えた苅田町は、陸・海・空の交通結節点として発展し続けています。そこで、苅田町が歩んできた軌跡を画像で紹介しながら、70年間の主な出来事をご紹介します。



北九州空港開港



JR 苅田駅リニューアル



東九州自動車道苅田北九州空港 IC 開通



空港連絡道路開通



苅田町 SDGs 子ども議会



東日本大震災復興支援チャリティイベント



水道用水供給に関する基本協定の締結



苅田町 SDGs 推進本部発足式



平成 3年  
台風 19 号被害甚大



昭和 52年  
大洋フェリーさんふらわあ号就航



平成 6年  
洪水による断水 (バルブを閉める町職員)



昭和 53年頃  
当時のかんだ港まつり (苅田駅前)



平成 16年  
トヨタ自動車九州(株)進出



昭和 43年  
苅田港が国際貿易港に指定



平成 17年  
合併 50 周年記念事業



昭和 58年  
第1回環境美化 (小波瀬駅周辺)



昭和 30年  
合併のお祝いムードに包まれる町内



昭和 49年  
日産自動車(株)進出

- 令和7年 苅田町合併70周年
- 2025年 (令和7年)
- 令和6年 苅田町 SDGs 子ども議会を開催
- 令和5年 人口が37855人と過去最多を記録
- 令和2年 苅田町新型コロナウイルスワクチン接種開始
- 2020年 (令和2年)
- 平成31年 苅田交番がJR苅田駅横に移転
- 平成26年 苅田町観光協会(現苅田まちづくり観光協会)設立
- 平成23年 苅田町民温水プールがオープン
- 平成22年 (平成22年)
- 平成18年 北九州空港開港・JR苅田駅リニューアル
- 平成16年 トヨタ自動車九州(株)進出
- 平成12年 小波瀬土地区画整理事業完了
- 平成11年 パンジープラザがオープン
- 平成10年 等覚寺の松会が国指定重要無形民俗文化財に指定
- 平成5年 町のシンボルマーク決定
- 平成2年 苅田町立図書館オープン
- 1990年 (平成2年)
- 昭和60年 石塚山古墳、国史跡に指定
- 昭和56年 総合体育館完成
- 昭和55年 合併25周年を記念して、町民憲章を制定
- 昭和52年 町の花に「三色スミレ」が決定
- 1980年 (昭和55年)
- 昭和54年 中央公民館・消防庁舎新築完成
- 昭和49年 日産自動車(株)進出
- 昭和48年 苅田山笠が県無形民俗文化財に指定
- 昭和46年 役場新庁舎・三原文化会館完成
- 昭和45年 (昭和45年)
- 昭和43年 重要港湾苅田港が国際貿易港に指定
- 昭和38年 県立苅田工業高校開校
- 昭和37年 青龍窟、国の天然記念物に指定
- 昭和35年 (昭和35年)
- 昭和31年 九州電力(株)苅田発電所発電開始
- 昭和30年 旧苅田町・小波瀬村・白川村合併
- 1955年 (昭和30年)
- 当時の人口は21598人